

令和2年度第3回「熱中症予防対策に資する効果的な情報発信に関する検討会」  
議事概要

日時：令和2年10月19日（月）15:30～17:30

場所：WEB会議

出席者（敬称略）

（座長）小野 雅司

（委員）朝比奈徳洋 井田 寛子 井上 保介 川原 貴 日下 博幸  
戸田 芳雄 中井 誠一 橋爪 尚泰 堀江 正知 松尾 良太  
松本 孝朗 松本 吉郎 三宅 康史 目々澤 肇  
小林 教子（代理：平 雅史）（欠席：小川 謙司）

（関係省庁オブザーバー） 内閣官房から関係者

（関係自治体オブザーバー） 千葉県、長野県から関係者

（事務局）

環境省 田原環境保健部長、田中環境保健企画管理課長、太田環境安全課長、福嶋補佐  
石橋主査、山本大気環境生活室長、石関補佐、永田係員、大堀環境専門調査員  
気象庁 大林大気海洋部長、千葉業務課長、平原調査官、高橋防災気象官、  
土井内防災気象官、友井川係長、佐藤調査係、武藤調査官、加藤係長

【議題（1）：今夏の天候と熱中症の発生状況について <資料1>】

気象庁より資料1を用いて今夏の気候と熱中症の発生状況について説明。

【議題（2）：今夏の「熱中症警戒アラート（試行）」の発表状況と全国展開に向けた検討について  
<資料2-1・2-2>】

気象庁より資料2-1を用いて今夏の「熱中症警戒アラート（試行）」の発表状況について、資料2-2を用いて令和3年度からの新たな情報発信（案）について説明。

委員からは、発表地域単位、発表のタイミング、発表基準等について、今夏の「熱中症警戒アラート（試行）」を踏まえ、事務局の提案通りで良いという御意見をいただき、全国展開に向けた準備を進めていくことになった。

【議題（3）：今夏の「熱中症警戒アラート（試行）」の活用状況と全国展開に向けた検討について  
<資料3-1・3-2>】

環境省より資料3-1を用いて今夏の「熱中症警戒アラート（試行）」の活用状況について、資料3-2を用いて、新たな情報発信の名称と色（案）について説明。

委員からは、名称については、今年度の試行で使用したものから変更した場合の影響や現行の暑さ指数の段階の呼び方との整合性等に関する御意見があった。色については、他の防災情報の色との比較や、現行の暑さ指数の段階との整合性等、様々な御意見があった。新たな情報発信の名称と色については次回検討会でさらに検討することとなった。

以上